



2004読書週間

10月27日～11月9日

落ち葉をしおりに、 読書の秋



情報の宝庫「図書館」

図書館には、いろいろな本があります。絵本、紙芝居、文学、芸術など幅広い分野にわたって、約11万冊の蔵書があります。これは、市民一人あたり、約1.9冊の本を持つこととなります。また、一年間に約5千冊の本を購入しているので、あなたの読みたい本もきっと見つかるはずです。

よく読まれているジャンルは、大人では小説、子どもでは絵本や紙芝居で、平成15年度には、約19万8千冊の本が貸し出されました。

2004 4月～8月ベストリーダー

【一般書】			
書名	筆者	回数	
1 誰か	宮部みゆき	25	
2 ハムスターの研究レポート	大雪師走	19	
3 たくましくしなやかに	笠岡の女性史を作る会	17	
3 半落ち	横山秀夫	17	
5 笠岡の歴史	笠岡市	16	
5 理由	宮部みゆき	16	
【児童書】			
書名	筆者	回数	
1 バムとケロのにちようび	島田ゆか	29	
2 バムとケロのおかいもの	島田ゆか	28	
3 バムとケロのそらのたび	島田ゆか	27	
4 ハリー・ポッターと秘密の部屋	J.K.ローリング	26	
4 じごくのそうべえ	田島征彦	26	
4 バムとケロのさむいあさ	島田ゆか	26	

郷土の資料も充実

笠岡の歴史や民俗、文学など郷土のことを調べるための本も充実しています。

市内山口出身の詩人・小説家の木山捷平の作品などを紹介する「木山捷平文学コーナー」には、直筆原稿をはじめ、書籍や色紙などを展示しています。また、木山捷平の本の貸出もしています。

また、郷土出身の翻訳文学の先駆者として知られる森田思軒の優れた業績をたたえ、さらに後世に伝えるため、館内に「森田思軒顕彰コーナー」を設け、「十五少年」などの代表的な著書を表示し、略年譜や業績も掲示しています。



本を探すときには

読みたい本のタイトルや著者などが分かっているときは、コンピュータが便利です。お目当ての本が貸し出されているときは予約をお願いしましょう。また、探している本の場所が分からないとき、どの本を選んだらいいか分からないとき、本の内容を知りたいときなどは、職員に気軽に声をかけてください。皆様のご質問にお答えします。

探している本が図書館にないときでも、職員にお尋ねください。県立図書館をはじめ、他の市町村の図書館などから取り寄せたり、新しく購入したりして皆さんの要望にお応えします。また、図書館で「福山市図書館貸出券」を作成すれば、福山市の4図書館（市民・松永・北部・東部）も利用できます。

さらに、インターネットで「岡山県図書館横断検索システム」を利用することにより、県内の公立図書館から、あなたの探している本を見つけることもできます。